事業評価書

補	助	事		業	名	上富良野 改修) 整	演習場関連2 備事業	公共用施設(社会福祉施	設:養護老人	ホーム寿光園	園屋上防水
補	助	事	業	者	名	富良野市	ī					
実		施	場		所	養護老人	ホーム寿光園	1 (富良野市	山部北町1	2番18号)		
補助事業の成果の目標				標	一部居室及びリビングで雨漏りが発生し、入居者の生活に支障をきたしている ため、本事業で屋上防水工事を実施することで入所者の安心、快適な生活を過ご す事ができる環境整備を図る。							
補	助	事業	· の	内	容	屋上防水	工事 一式					
補.	助事	美の始	期及	及び終	·期	令和元年	7月~令和テ	元年9月				
							平成30年度	令和元年度	令和2年度 予定	令和3年度 予定	令和4年度 予定	計
事業	業費	及 び	、交付金	額	事業費	円	11,664,000	PJ	PI	円	円 11,664,000	
						交付金額		10, 000, 000				10, 000, 000
	本事業実施後、施設長と入居者に聞き取りを実施したところ、雨漏りの心配が 補助事業の成果及び評価並びに地 域住民への周知の実施状況 域住民への周知の実施状況 本事業実施後、施設長と入居者に聞き取りを実施したところ、雨漏りの心配が なくなり安心して生活できるようになった旨の回答を得たことから、入居者が安 心し快適に生活できる環境が整備された。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを工事看板及び館内の 掲示により周知を行った。								入居者が安			
事業	養護老人ホームは安心して生活できる環境が求められる施設であり、今後とも 適切な維持管理に努める。						、今後とも					
事業の評価に際しての第三者 機関の活用の有無				者	無							

事 業 評 価 書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設(教育文化施設:看護専門学校外壁等改修)整備事業							
補助事業者名	富良野市							
実 施 場 所	富良野看護専門学校(富良野市弥生町1番3号)							
補助事業の成果の目標		外壁改修、	において雨源 及び屋上防水					
補助事業の内容	外壁等改修 屋上防水工 ^및	.	一式一式					
補助事業の始期及び終期	令和元年10	月~令和2年	-2月					
		平成30年度	令和元年度	令和2年度 予定	令和3年度 予定	令和4年度 予定	合計	
事業費及び交付金額	事業費	円 0	円 23,760,000	円	円	円	円 23,760,000	
	交付金額		23,700,000				23,700,000	
福助事業の成果及び評価並 びに地域住民への周知の実 施状況 屋根外壁改修により雨漏りの発生が起きなくなった事が確認できた。このことにより、看 護学生が快適に学べる環境が整備された。 また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業であることを、工事 看板及び学校内掲示板に表示し、周知を図った。								
事業の改善措置及び今後の対応	看護学校は地域医療の担い手確保のために重要な施設であるため、今後も看護学生 が快適に教育を受ける環境を維持するため、適宜適切な維持管理に努める。							
事業の評価に際しての第三 者機関の活用の有無								

事 業 評 価 書

補助事業名	上富良野演習場関連特定事業 (防災に関する事業:非常時外部電力接続設備設置)							
補助事業者名	富良野市							
実 施 場 所	富良野市立扇山小学校(富良野市緑町8番20号)							
補助事業の成果の目標	指定避難所である富良野市立扇山小学校体育館に外部電力の接続設備を整備ることで、災害時に停電となった場合においても、照明等の施設機能を確保し 避難所機能の安定を図る。							
補助事業の内容	機械設備工事							
補助事業の始期及び終期	令和2年1月~令和2年3月							
事業費及び交付金額	平成30年度 令和元年度 令和2年度 予定 令和3年度 予定 令和4年度 予定 合計 事業費 円							
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	設備設置により、災害時に停電となった場合においても、照明等の施設機能を確保し、避難者の生命及び避難所機能の安定を図る環境が整備された。本施設の改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して実施された旨を以下の方法で地域住民への周知を図った。 ・校内掲示板による掲示 ・接続盤、切替盤、スコットトランス収納盤に表示							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も防災訓練時等で試験運転を行い、稼働状況の確認を行うなど適正な維持 管理・運営に努める。							
事業の評価に際しての第三 者機関の活用の有無	無							